

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小布施アーネストゲーム～バドミントンによる交流と健康増進、選手の育成
事業主体 (連絡先)	アーネストゲーム実行委員会 (代表: 小林秀樹) 長野県上高井郡小布施町小布施 1180-3
事業区分	教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,050,567 円 (うち支援金: 2,033,000 円)

事業内容

事業①: 情報発信強化に向けたウェブサイト構築

情報発信力の向上を目的に5月末に公式ウェブサイトを作成・公開した。また、ポスターを200枚作成し、町内各所や長野県内のスポーツショップに掲示した。

事業②: 一流選手の招聘とバドミントン教室の開講

大会自体の魅力向上と選手育成環境の整備を目的に、小布施アーネストゲームと連動させて、一流選手の招聘と教室開講を年3回(7月・12月・3月)実施した。

事業③: 大会環境/練習環境の整備

コートマット等の導入による大会環境/練習環境の整備を行った。購入したコートマットは、講習会や大会の際に使用し、質の高い環境での練習・大会の実施が可能となった。



【コートマットを活用した大会の様子】

【目標・ねらい】

- ① 継続的な大会運営に向けた運営体制の強化
- ② 地域経済との連携と貢献
- ③ 選手育成環境の整備

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

事業効果①: 参加者数の拡大

昨年まで最大120名の参加者だったアーネストゲームだが、今年度は170名の参加者を得ることができた。

事業効果②: 大会の見学者数の拡大

延べ400名以上の見学者(選手を除く)を得た。多いに盛り上がった。

事業効果③: バドミントン教室の延べ参加者127名

バドミントンの有力選手を招聘しバドミントン教室を複数回実施し、延べ参加者数は127名となった。

※自己評価【 A 】

【理由】

当初予定していた事業は全て実施できた。支援金のおかげで、質の高い事業を実施することができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

情報発信環境の整備(ウェブサイトの制作)やコートマットの購入などにより、大会の参加者数の増加などにつながるとともに、練習環境の質の向上が達成されている。また、支援金を活用して実施した講習会は参加者から好評を得ている。今後は自立的に講習会を実施できるよう、大会などを通じた収益金の確保に努めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある